

第 220 号 内容紹介

1 , 山崎圭一「第2期トランプ政権と発展途上国(上)」

世界に戦争と混乱をもたらしている最大要因であるアメリカのトランプ政権の横暴をどうおさえるか。グローバルサウスは対抗の主体となりうるか。神奈川での学習会の講演内容を3回連載で紹介する。

2、大西広「中国大使との会見と北京の国際会議に参加して」

日中友好協会の代表として駐日大使館を訪問した際の中国大使の発言、北京で開催された「中国人民平和軍縮協会」の国際会議での出来事から、現在の日中関係と中国の国際政策の特徴をうらなう。

3 , F・プラトナー「グローバルサウスはなぜウクライナに味方しないか」

ロシアとの対決を強める西側諸国になぜ同調しないのか。西側の二重基準や偽善へ強い不満、非同盟の伝統とともに実利を追求する現実主義がある。

4 , K・ブラット「大西洋奴隷貿易の賠償/補償的正義とは」

賠償/補償的正義 (reparative / reparatory justice) とは、単なる金銭的賠償ではなく、奴隷制・植民地主義に破壊された世界構造そのものを是正し、再構築することを目的とする。国連総会決議の背景を解説する。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala news の編集日記 \(livedoonar.jp\)](#)) なお紹介している論考は学習資料であり、内容の全部も一部も日本 AALA の見解や立場を反映したものではありません。